

Ⅶ 未規制化学物質等の状況

1 調査概要

内分泌かく乱化学物質については、環境省が魚類への内分泌かく乱作用の疑いがあるとした3物質を調査した。

また、PRTR法対象化学物質については、同法に基づく届出で公共用水域への排出が多い物質及び県内広範囲で排出工場数が多く毒性の高い物質2物質を調査した。

残留性有機汚染物質については、生物蓄積性があり難分解性で長距離移動性があるPOPs条約規制物質に追加された2物質を調査した。

有機スズ化合物については、最近5年間の調査で環境省が設定している「水質評価の目安値」(0.01μg/L)を超えたことがある2地点について2物質を調査した。

2 調査結果

(1) 調査物質

内分泌かく乱化学物質 (3物質) ノニルフェノール、4-tert-オクチルフェノール、ビスフェノールA

PRTR法対象化学物質 (2物質) N,N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド、0-エチル=0-4-ニトロフェニル=フェニルホスホノチオアート

残留性有機汚染物質 (2物質) パーフルオロオクタンスルホン酸及びその塩、パーフルオロオクタン酸及びその塩

有機スズ化合物 (2物質) トリブチルスズ化合物、トリフェニルスズ化合物

(2) 調査地点及び調査対象

表Ⅶ-1、2及び3の県内7地点の水質並びに表Ⅶ-4の県内2地点の水質

(3) 調査結果

ア 内分泌かく乱化学物質

内分泌かく乱化学物質の検出率は、29%であった。

ノニルフェノールは、すべての地点で報告下限値未満であった。

4-tert-オクチルフェノールの検出率14%は、直近5年分の全国調査(公共用水域・淡水)の検出率31%を下回った。

ビスフェノールAの検出率71%は、直近5年分の全国調査(公共用水域・淡水)の検出率65%を上回ったが、全ての河川において、前回(平成20年度)行った同河川における調査結果より低い値となった。

イ PRTR法対象化学物質

PRTR法対象化学物質の検出率は、14%であった。

N,N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシドの検出率29%は、直近の全国調査(平成16年度)の検出率10%を上回ったが、全国調査の検出範囲(3ng/L未満～16ng/L)に比べて高くなかった。

0-エチル=0-4-ニトロフェニル=フェニルホスホノチオアートは、すべての地点で報告下限値未満であった。

ウ 残留性有機汚染物質

残留性有機汚染物質はすべての地点で検出された。

パーフルオロオクタンスルホン酸及びその塩は、直近5年分の全国調査の検出率97%と同程度であったが、直近の全国調査(平成22年度)の検出範囲(0.07ng/L未満～45ng/L)に比べて高くなかった。

パーフルオロオクタン酸及びその塩は、直近5年分の全国調査の検出率100%と同等であったが、直近の全国調査(平成22年度)の検出範囲(0.16ng/L～

110ng/L)に比べて高くなかった。

エ 有機スズ化合物

有機スズ化合物のうちトリブチルスズ化合物及びトリフェニルスズ化合物は、2地点とも水質評価の目安値以下であった。

表Ⅶ－1 平成23年度未規制化学物質調査結果(内分泌かく乱化学物質) 単位: $\mu\text{g/L}$

地点名	物質名	ノニルフェノール	4-tert-オクチル フェノール	ビスフェノールA
沼川	(沼川新橋)	<0.1	0.01	0.22
潤井川	(田子の浦橋)	<0.1	<0.01	<0.01
朝比奈川	(横内橋)	<0.1	<0.01	<0.01
瀬戸川	(入江橋)	<0.1	<0.01	0.07
小石川	(八雲橋)	<0.1	<0.01	0.01
黒石川	(黒石橋)	<0.1	<0.01	0.01
栴山川	(一色大橋)	<0.1	<0.01	0.01
	報告下限値	0.1	0.01	0.01
	報告下限値以上/検体数	0/7	1/7	5/7

表Ⅶ－2 平成23未規制化学物質等調査結果(PRTR法対象化学物質)

(単位: N, N-ジメチルトテシルアミン=N-オキシド; ng/L、O-エチル=O-4-ニトロフェニル=フェニルホスホノチオアート; $\mu\text{g/L}$)

地点名	物質名	N, N-ジメチルトテシルアミン=N-オキシド	O-エチル=O-4-ニトロフェニル =フェニルホスホノチオアート
沼川	(沼川新橋)	<3	<0.06
潤井川	(田子の浦橋)	7	<0.06
朝比奈川	(横内橋)	<3	<0.06
瀬戸川	(入江橋)	<3	<0.06
小石川	(八雲橋)	<3	<0.06
黒石川	(黒石橋)	3	<0.06
栴山川	(一色大橋)	<3	<0.06
	報告下限値	3	0.06
	報告下限値以上/検体数	2/7	0/7

表Ⅶ－3 平成23未規制化学物質等調査結果(残留性有機汚染物質) 単位: ng/L

地点名	物質名	パーフルオロオクタンスルホン酸及びその塩	パーフルオロオクタン酸及びその塩
沼川	(沼川新橋)	2.0	9.3
潤井川	(田子の浦橋)	2.3	2.7
朝比奈川	(横内橋)	0.12	1.4
瀬戸川	(入江橋)	0.51	3.0
小石川	(八雲橋)	1.6	5.7
黒石川	(黒石橋)	1.0	8.9
栴山川	(一色大橋)	0.25	3.8
	報告下限値	0.04	0.04
	報告下限値以上/検体数	7/7	7/7

表Ⅶ－4 平成23年度未規制化学物質調査結果(有機スズ化合物) 単位: $\mu\text{g/L}$

地点名	物質名	トリブチルスズ化合物	トリフェニルスズ化合物
安良里漁港		0.009	<0.005
戸田漁港		0.004	<0.005
	水質評価の目安値	0.01	0.01
	水質評価の目安値超過/検体数	0/2	0/2